

通建 連合	<i>hokuriku</i>	組合速報第 2012-01 号 2013 年 7 月 19 日 15:00	北陸地方情報通信設備建設労働組合 金沢市北安江 2-24-8 信開北安江ビル 2F TEL:076-223-0985
情報労連主催 2013「沖縄ピースすてーじ」 平和行動に参加して学んだこと！			発行責任者:羽場純二 編集責任者:狩山雅弥

通建連合・北陸

情報労連主催の「2013沖縄ピースすてーじ」が、6月23日（日）から6月25日（火）の2泊3日の行程で開催されました。この取り組みは、情報労連「平和4行動」の一つとして毎年開催されており、諸先輩方をはじめ多くの仲間たちが結集し平和について学び、そして今日まで継承してきた重要な取り組みとなります。

情報労連は、これらの平和運動を通じ「戦争体験を風化させないこと」「平和の尊さを学ぶこと」で今も世界で続けられている戦争を無くし、平和な時代を築かなければならない事をめざし取り組んでいます。

私たちが加盟する通建連合は、この取り組みに賛同するとともに、平和四行動の開催地（沖縄、長崎＜九州＞、広島、北方領土＜北海道＞）に在籍する通建連合の仲間たちとともに積極的な参加を続けています。通建連合としては、この平和活動を通じて、日々の暮らしの中で家族・友人と話し合い、決して他人事ではない平和活動の重要性を一人でも多くの方々に知って頂けるよう継続的に取り組んでいます。

通建連合北陸としては、この種の平和活動に対し積極的に対応することとしており、現地でしか知り得ない本当の歴史や貴重な戦争体験談について学び、職場の仲間たちは勿論のこと、家族、友人たちへ情報発信することによって、将来の恒久平和に向け取り組んでいくこととします。

[◆参加者の活動報告（次頁）を掲載してありますので是非ご一読願います。](#)

2013沖縄ピースすて〜じ 活動報告(6/23〜6/25)

北陸地方情報通信設備建設労働組合
副執行委員長 貴田 正広

6月23日 【連合2013平和オキナワ集会、結団式】

沖縄戦争が終結した「慰霊の日」に、平和行動ということで初めて沖縄を訪れました。結団式では「風化しつつある戦争の悲惨さ、沖縄の現実を知り、絶対に戦争を起こしてはならないという気持ちと、米軍基地問題を沖縄だけの問題ではなく、日本全体の問題であることを受け止めて頂きたい」と挨拶がありました。



6月24日 【嘉手納基地周回行動・慰霊祭】

朝9:00より、嘉手納基地近くの兼久海浜公園に約400名が集結し、嘉手納基地周辺の約17Kmを恒久平和を訴えながら周回行動を行いました。TVやインターネットでしか知らなかった基地を、自分の足で実際に歩いてみて、基地はとてつもなく広大で、また広く長い道路や広大な芝生など、とても贅沢に使われている事を知りました。



6月25日 【戦跡・基地学習行動、解団式】

3日目は学習行動ということで、平和祈念資料館、ひめゆり平和祈念資料館、対馬丸祈念館などを見学・学習しました。資料館を見学するまでは、戦争は軍人だけでなく住民も理由無く敵国に殺されるあつてはならない事だという、ただ漠然とした認識でしかいませんでしたが、この学習行動を終えて、米軍に捕まる事を恐れて家族・知人・友人同士で殺しあう集団死まで引き起こしていたことを知り改めて戦争の恐ろしさ、悲惨さを実感させられました。



【嘉手納基地】



【普天間基地】



今回の3日間の平和行動を通して戦争の恐ろしさ、悲惨さを実感し、今現在の社会人多くは戦争非経験者なので、戦争の恐ろしさと悲惨さを沢山のの人に広め、沖縄基地問題を沖縄だけの問題ではなく、日本国全体の問題であることの認識を広め、同じ過ちを二度と繰り返さないようにしなければいけないと強く思いました。

最後に、現地実行委員の皆様をはじめ、スタッフの方々には本当に沢山の準備・サポートをして頂き、3日間の平和行動を無事に終えられた事に感謝いたします。本当にありがとうございました。